

信頼回復をどうはかるのか

小磯 ①「説明会・懇談会」で、

町民から厳しい発言が相次ぎ、町政へのあきらめや政治不信がひろがっていることは、町民協力が必要な復興に大きなマイナスになっています。

信頼回復をどのように図るのですか。

②選挙公約や約束を實現できない時の政治的責任はどのように決断されるのでしょうか。

町長 ①本年を復興・再生の種が芽吹き育つように、「ふる里復興・再生成長の年」と位置付け、一歩一歩着実に全力で取り組みを進めていく考えです。

②日々変化する国内情勢を的確にとらえ、町民の負担に応えられるよう幸せな帰町・復興に全力を傾けていきたいと思っています。

27年度施政方針は

遠藤町長／各課との連携を図る

小磯 ①除染・放射線対策事業について

②健康の確保と医療体制の充実について

町長 ①町民のための放射線に関する相談窓口として開設した、「広野町放射線相談室」は、国の機関や学術界との交流拡大を図りながら、放射線不安に対するきめ細かな対応や放射線に関する正確な情報提供など、町民に寄り添った組織として成長するよう取り組みます。

②いわき市内に避難されている方や町内に戻られている方に対して、引き続き保健師等が全家庭を訪問し健康状態の確認と必要に応じた保健指導を行います。医療機関は、住民の健康を守り、安全で安心な生活環境を提供する上で必要不可欠なものです。いまだ震災前の診療体制に戻っていない状況です。今後、医療機関と連携して医療体制を構築し、また、看護師等の人材確保を支援してさらなる医療体制の充実を図ります。

③ふるさと納税について

小磯 作付3年目、これからが本来的な農業の復旧・復興のスタートであると感じていますので、今後の農業の復興策等について伺います。

④ほ場整備事業が開始する事業区域は、事業実施前の農地の面積、地番が事業実施後に変わってしまうことなるため、事業が完了した後に機構の制度を活用していただき、地域農業を守り、農地の集積・集約化に取り組みます。

町長 ①地域耕作放棄地対策協議会と連携し、農業委員会と協議を重ね、耕作放棄地の解消に向けて取り組んでいきたいと考えます。

②農林水産業再開のための環境整備を図るため、亀ヶ崎地区をはじめとする町内7地区（66ヘクタール）のほ場整備事業に取り組んでいるところですが、また、水路、農道等の農業施設の維持管理を共同活動で行い、高齢化の進行等により集落機能の低下及び、農業用施設の保全に対する担い手農

事業計画の変更・中止にいたる経過は

遠藤町長／事業計画の中止という事実はない

小磯 ①事業計画の変更・中止に至る経過を議会・町民・他関係機関になぜ説明しないのでしょうか。

②総事業費の中止による国・県への返還金額は発生するのでしょうか。

③度重なる国・県事業に対する変更・中止で、信頼関係は大丈夫ですか。

町長 ①事業計画の中止という事実はありません。

②事業計画の中止はありませんので、国・県への返還金は、発生していません。

③緊密な連携による重厚な信頼関係のもと円滑な事業推進を図っています。

跡地利用は決まっているのか

塩 史子議員

三豊が工場を創設した時の土地の販売価格はいくらですか。また、今購入する理由として、跡地に入ってくる企業の予定があるのでしょうか。

松本復興企画課長

1㎡あたり3932円です。購入する理由は、福島再生加速化交付金が許可されましたので、26年度内に処理する案件というものです。予定企業は、土地を購入した後に協議して行きたいと考えています。

誘致企業撤退、町の対応は

渡邊正俊議員

三豊が、震災と原子力災害で、撤退していきという経緯だと思いますが、町の対応はどのような経緯を受けて今日に至っているのですか。

松本復興企画課長

三豊から土地を有効活用してほしいので、ぜひ町に譲渡したいとの話を受けました。その後、数回の協議の上、取得することになりました。

(株)三豊工場用地取得費と解体工事費を計上

新たな工場用地の確保・雇用創出を狙う

平成27年2月6日に第1回臨時議会を開きました。

ここでは、(株)三豊工場用地取得費、工場棟解体費の補正予算案を全会一致で可決しました。

その他、町営住宅修繕工事の変更契約などの6つの議案を可決しました。



工業団地内にある(株)三豊

工事請負契約の変更 4件

工事の名称 (変更なし)
町営住宅修繕工事 (大平団地)
工事請負代金
1億4148万円を
1億7037万9720円に変更
(2889万9720円の増額)
【主な理由】 既存設備劣化など
請負者 (変更なし)
田中・五社山特定建設工事共同企業体

工事の名称 (変更なし)
町営住宅修繕工事 (虻木団地)
工事請負代金
7452万円を
9541万6920円に変更
(2089万6920円の増額)
【理由】 既存設備劣化など
請負者 (変更なし)
横山・西本特定建設工事共同企業体

工事の名称 (変更なし)
久保～川原線道路新設工事
工事請負代金
6696万円を
6798万1680円に変更
(102万1680円の増額)
【理由】 良質土購入のため
請負者 (変更なし)
西本建設株式会社

工事の名称 (変更なし)
広野町中央体育館改修工事
工事請負代金
1億9548万円を
2億61万5400円に変更
(513万5400円の増額)
【理由】 移動式放送設備設置など
請負者 (変更なし)
加地和・五社山特定建設工事共同企業体

今後の農業復興策は

遠藤町長／地域農業を守り、農地の集積・集約化に取り組む

小磯 これからが本来的な農業の復旧・復興のスタートであると感じていますので、今後の農業の復興策等について伺います。

家への負担軽減を図り、地域資源の適切な保全管理に努めます。

③平成27年度より、ふるさと応援寄附金3万円以上の寄付をいただいた方に、広野産コシヒカリ(特別栽培米)一俵と広野産大豆の無添加味噌1パックをお届けしたいと考えています。

④ほ場整備事業が始まる事業区域は、事業実施前の農地の面積、地番が事業実施後に変わってしまうことなるため、事業が完了した後に機構の制度を活用していただき、地域農業を守り、農地の集積・集約化に取り組みます。

⑤ふるさと納税について

⑥健康の確保と医療体制の充実について

⑦健康の確保と医療体制の充実について

⑧健康の確保と医療体制の充実について